

21. 自転車競技実施要項

1 主 催 大分県高等学校体育連盟

2 期日・場所

監 督 会 議	7月23日(木)	8:30	大会本部(競輪場審判室)
開 会 式	7月23日(木)	9:30	競輪場ホーム側走路
ト ラ ッ ク 競 技 1 日 目	7月23日(木)	10:00	別府競輪場
ト ラ ッ ク 競 技 2 日 目	7月24日(金)	9:45	別府競輪場
ロ ー ド 競 技	7月25日(土)	8:20	スパ直入サーキット場
閉 会 式	7月25日(土)	10:00	スパ直入サーキット場タワー前

3 競技規則 2020年度(公財)日本自転車競技連盟規則による

4 競技種目・参加制限

種目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
男子	SP	TT	KR	2IP	PR	400S	3IP	SC	TP	TS	RR
女子	SP	TT		2IP							RR

1. スプリント 2. 1kmタイムトライアル(500mタイムトライアル) 3. ケイリン 4. 2kmインディヴィデュアルパーシュート
5. 4km速度競走 6. 16kmポイントレース 7. 400mタイムトライアル 8. 3kmインディヴィデュアルパーシュート
9. スクラッチ 10. 4kmチームパーシュート 11. チームスプリント 12. インディヴィデュアルロードレース

(男子) ア) 4・7の種目については新規登録者のみとする。

イ) 10・11の団体種目はどちらか一方の競技の参加とする。

ウ) その他の種目についてはフリーで出場できる。

エ) ただし、出場選手が少なく競技運営上やむを得ないと判断される場合は、団体種目の重複を認めるものとする。

(女子) 1・2・4・12の種目に出場を認める。

5 競技方法 <男女共通>

(1) 学校対抗とする。

(2) 学校対抗順位方法

競 技	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
個 人	7 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点
団 体	9 点	7 点	5 点	3 点	2 点	1 点

各学校の入賞者の得点を合計して順位を決定する。同点の場合は1位の種目が多い学校を優位とする。

6 参加資格 「第68回大分県高等学校総合体育大会実施要項」の参加資格に準ずる。

7 参加申込 大分県高体連HPより所定の参加申込書をダウンロードし、2部印刷・捺印して、所定の学校一括申込みにする。
承認を得た申込データは、メールで送信すること。

電子データ送付先：大分県立日出総合高等学校内 専門委員長 橋本 文一

メールアドレス：hashimoto-bunichi@oen.ed.jp 申込期日：令和2年7月10日(金)12:00

※大会参加に際しては、本人及び保護者の参加同意書を提出すること。

8 組合抽選 (1) 令和2年7月17日(金)17:00～日出総合高校 会議室

9 連絡事項 (1) 参加にあたっては、バイク・ヘルメット等は、各自持参すること。

(2) 競技中の疾病・傷害に対して、主催者側で応急措置を行うが、その後の治療費については本人負担とする。

10 感染症等の対策 (1) 感染症等の対策については、別紙に掲げる留意事項を遵守すること。

(2) 競技中の傷病など緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。

感染症等の対策に関する留意事項について

自転車競技専門部

1 全競技共通事項

- (1) 生徒の参加については、参加同意書を提出すること。
- (2) 気温が高い中での大会であること及び運動不足が考えられるため、突発的な傷病等に十分留意すること。熱中症予防のため、こまめな水分補給をすること。
- (3) 生徒に発熱など風邪の症状が見られる時は参加を見合わせ、自宅で休養させること。
- (4) 会場内に入る生徒（競技中以外）・競技役員・補助員・引率者・観客等は、必ずマスクを装着すること。ただし、熱中症予防の観点で、屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合はマスクを外すこと。また、屋内でも息苦しさを感じた時は、換気や人と十分な距離を保つなどの配慮をした上でマスクを外すこと。
- (5) 会場の各所に液体石鹸や手指消毒用液を備えているので、こまめな手洗いや消毒をすること。
- (6) 同チーム内での飲料水等の回し飲みやタオルやコップ等の共用はしないこと。
- (7) 競技に使用する共用の用具（ボール等）については、専門部で消毒を行うが、チーム内の用具は各指導者が責任をもって消毒すること。
- (8) 競技会場内では、競技専門部（係員）の指示や誘導に従うこと。
- (9) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、競技専門部及び県高体連事務局に対して速やかに報告すること。

2 自転車競技における3密（密閉、密接、密集）の回避対策

【大会本部】

- ・主催者で消毒液を用意し、会場内に設置する。（別紙会場レイアウト）
- ・会場内のトイレに液体せっけんと消毒液を設置する。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分する。
- ・大会本部、役員休憩所はこまめな換気を行う。
- ・大会期間中は、大声での応援や不要な会話は禁止する。
- ・会話をする際は、対面にならないように注意する。
- ・競技中以外は、飛沫を飛ばさないようマスク装着を義務化する。
- ・役員、審判、選手以外の部員は、常時マスクを着用する。
- ・競技実施において、スタート位置は1m以上の間隔を開けた状態で実施する。
- ・待機場所は、学校毎に配置するので、指定以外のエリアに行くことを禁止とする。
- ・選手、競技役員、観客席はできるだけ2mの距離を保つ。

- ・ 走路内の人数を減らすため、各自の出走時間により会場への入場を制限する。
（ 走路内への出入りは競技役員の指示によって入退場する ）
- ・ 走路内では、選手、役員、観客等は区分している導線に沿って移動する。
- ・ 召集は、係から指示された選手から順に行う。
- ・ 飲料水は、コップなどで共有せず、個人で準備する。
- ・ ゴミは、各学校・個人で持ち帰る。

【 選手・役員・保護者等 】

《密閉》

- ・ 大会本部、役員休憩所はこまめな換気を行うので協力すること。
- ・ 待機場所（学校毎）では、1～2mの距離をとること。

《密接》

- ・ 大会期間中は、大声での応援や不要な会話を控えること。
- ・ 会話をする際は、対面にならないように注意すること。
- ・ 競技中以外は、飛沫を飛ばさないようマスクの装着をすること。
- ・ マスクを外さなければならない場合は、人との距離をできるだけ2m保つこと。
- ・ スタート位置は1m以上の間隔を開けた状態で実施すること。
- ・ 待機場所は、学校毎に配置するので、指定以外のエリアに行くことを禁止とする。

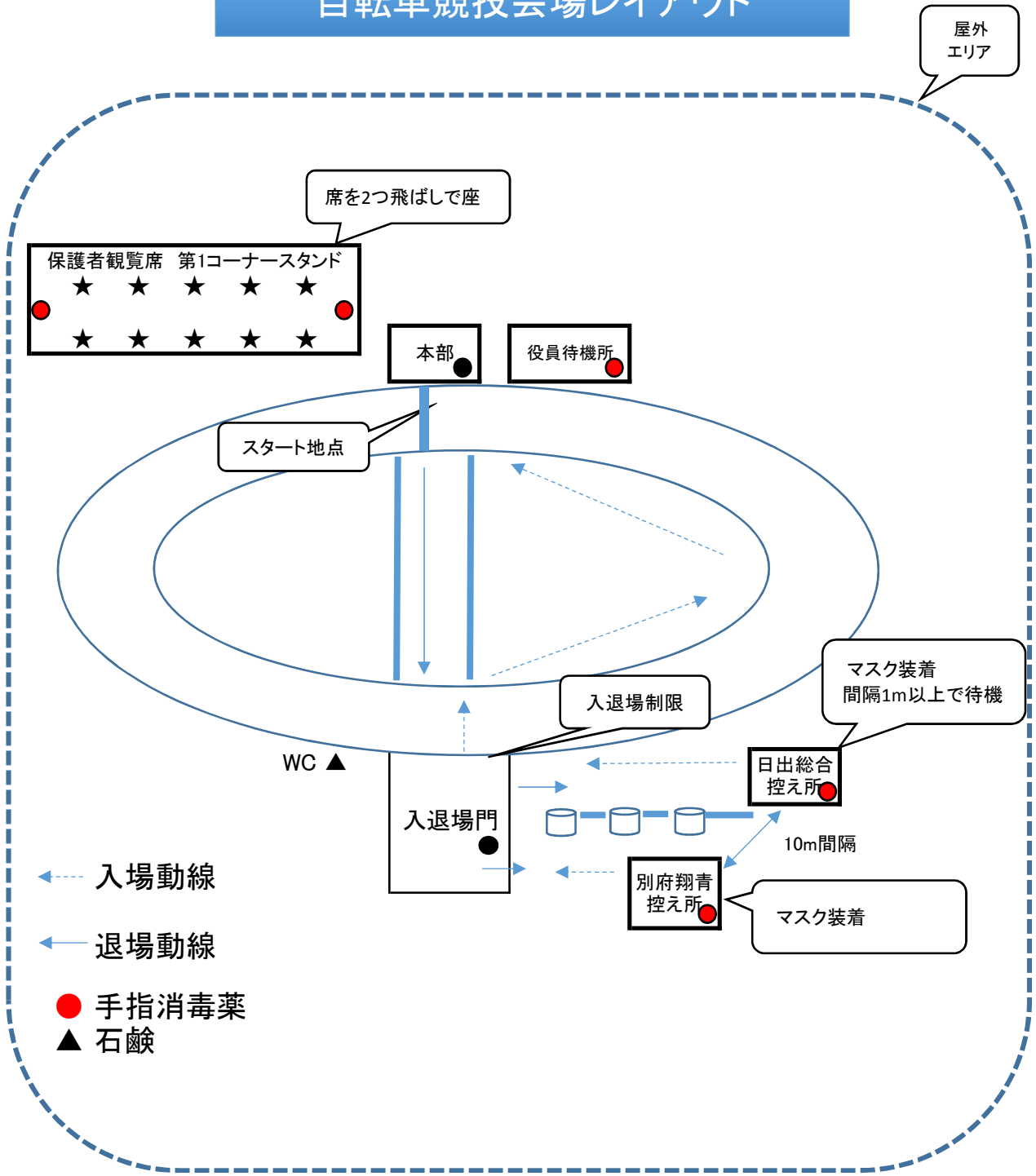
《密集》

- ・ 選手、競技役員、観客席はできるだけ2mの距離を保つこと。
- ・ 走路内の人数を減らすため、各自の出走時間により会場への入場を制限する場合もある。
（ 走路内への出入りは競技役員の指示によって入退場を行うこと ）
- ・ 走路内では、選手、役員、観客等は区分している導線に沿って移動すること。
- ・ 召集は、係から指示された選手から順に行うこと。

別府競輪場



自転車競技会場レイアウト



屋外
エリア

席を2つ飛ばして座

保護者観覧席 第1コーナースタンド

本部

役員待機所

スタート地点

入退場制限

マスク装着
間隔1m以上で待機

WC ▲

入退場門

日出総合
控え所

10m間隔

別府翔青
控え所

マスク装着

入場動線

退場動線

● 手指消毒薬
▲ 石鹼